

令和5年1月23日

お知らせ

資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

2022年度「技術開発支援事業」 助成課題の決定（お知らせ）

一般社団法人中国建設弘済会では、中国地方の地域資源や地域特性を活かした建設技術の研究または開発を支援することを目的に、平成9年度から「技術開発支援事業」を行っています。

今年度も助成を希望される建設技術の研究または開発に関する計画を募集し、応募のあった課題について令和5年1月17日に技術開発助成課題選定委員会を開催し、助成対象課題として別紙課題を選定しましたのでお知らせします。

問い合わせ先
〒730-0013
広島市中区八丁堀15-10
（一社）中国建設弘済会
「技術開発支援事業」事務局 浜崎
電話：082-502-6938

(別 紙)

技術開発支援事業 技術開発助成課題選定結果

テーマ：「安全で安心できる暮らしの実現に資する技術」

- ・ 任意の温度・材齢のセメント改良土の強度推定が可能な室内配合試験法の開発
(山口大学 原 弘行)
- ・ あらゆる岩種にも対応可能な汎用型オン・サイト点載荷試験機の開発と岩塊の強度評価手法の提案
(鳥取大学 河野 勝宣)
- ・ 無信号横断歩道における一時停止率向上に資する無信号横断歩道ハード対策に関する研究
(岡山大学 橋本 成仁)
- ・ 舗装路面評価のための AI による路面ひび割れ抽出精度向上に関する研究
(鳥取大学 江本 久雄)
- ・ 海岸・河川沿い道路の空洞及び陥没の発生・発達過程に関する研究
(山口大学 森 啓年)
- ・ 現地観測に基づく歩行者・自転車・自動車の交錯状況の解明に関する技術開発
(広島大学 塚井 誠人)

テーマ：「建設現場の改善、負荷軽減に資する技術」

- ・ 掘削工事中の斜面変動を作業者が目視確認できる安全管理装置及びその装置による安全管理運用体制に関する開発
(藤井基礎設計事務所 岩佐 直人)

※ 氏名：共同研究の場合は代表者のみを記載